

腎精査を受けられる

様へ

NO, 1

病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。
入院期間については現時点で予測されるものです。
ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。
入院当日は、午前10時に受け付け(1)で受付をしてください。
入院の際は、この用紙を持参してください。

主治医	患者氏名	様
受持ち看護師氏名	家族等氏名	様
	(続柄)	

	外来（腎生検前）	入院日 / （午前中～検査前	検査中～検査後）
目標	検査内容と合併症を理解されている。	検査が無事に終了する。	
治療 処置	現在飲んでいるお薬は、医師から指示がありますので、外来でご説明します。 中止のお薬は / ~中止 / ~再開  です。	- 点滴注射を始めます。 - 尿を出すための管を入れます。 - 弾性ストッキングをはきます。 - 必要の方は、腰背部の除毛をします。	うつぶせで、おなかの下に枕を入れた状態で検査を行います。
検査	- 胸部X線写真 - 血液検査、検尿 - 出血時間 24時間蓄尿検査 以上のような検査があります。		午後から腎生検を行います。
食事		10時から食事は食べられません。水分も飲めません。	- 夕食は、おにぎり食をご用意します。寝たまま食べてください。 - 検査後は多めに水分をとってください。
排泄			便意をもよおしたら、看護師を呼んでください。
安静度			- 検査終了から4時間は、絶対に自分で体を動かさないでください。（出血のおそれがあります。） 4時間後問題なければ、看護師の介助で体の向きを変えることができます。
清潔			入浴はできません。
説明	- 医師から入院、検査についての説明があります。 - 看護師から入院の準備についての説明があります。 ※準備していただくもの ○大きめのバスタオル ○前開きのシャツ ○吸い飲みまたはストロー - ご家族の方は入院時一緒に来院してください。	お薬を飲んでいる方は、他院の薬も含めてすべて持参してください。お薬手帳があれば一緒にお持ちください。	穿刺部が痛い、冷や汗がでる、吐き気がする、腰が痛いなどありましたら、すぐに看護師を呼んでください。 

	腎生検後1日目 /	腎生検後2日目 /	腎生検3日目～7日目（退院日）
目標	出血がなく、体の状態が安定している。		• 体の状態が安定している。 • 検査結果、治療方針が理解できる。
治療 処置	• 約24時間後、針を入れた所の消毒をします。 • 問題がなければ、尿道の管を抜きます。	• 針を入れた所のばんそうこうをとります。	
検査	• 血液検査、検尿があります。		• 4日目に腎クリアランスの検査があります。（前日に看護師から説明があります。）
食事	• 朝食はベッドを約60度あげて食べることができます。 • 医師の診察後、問題なければ昼からは普通通り食べられます。 • 水分は多めにしてください。 		
排泄	• 尿道の管を抜いた後、尿をためていただきます（最初のトイレ行かれる時は看護師が付き添います。）	• 尿をためていただきます。	
安静度	• 24時間後、手足の軽い運動をしてから、歩けます。 • 病室内は自由に歩けます。	• 病棟内は自由に歩けます。 	• 病院内は自由に歩けますが、階段の昇り降りはできません。
清潔	• 看護師が体を拭くお手伝いをします。		• 検査後3日目にシャワーができます。 • 検査後4日目から入浴できます。 
説明	尿の色がおかしい。尿に何か混じっているなどありましたら、看護師にお話下さい。		• 検査の結果および今後の活動方針について、医師から説明があります。